

サー・アンドラーシュ・シフ & カペラ・アンドレア・バルカ
(指揮、ピアノ)

Sir András
& Cappella Andrea Barca

SCHIFF

ベートーヴェン
ピアノ協奏曲
全曲演奏会

© Priska Ketterer

巨匠シフが信頼を寄せる
音楽仲間と結成したオーケストラを弾き振り



© Rcia Lessa

2019
11/9 開場 17:30
18:00

第2番 変口長調 op.19
第3番 ハ短調 op.37
第4番 ト長調 op.58

L.v.Beethoven : Piano Concerto No. 2 in B-Flat Major, op.19
No. 3 in C Minor, op.37
No. 4 in G Major, op.58

11/9 サー・アンドラーシュ・シフによるアフタートークを予定。

2019
11/10 開場 15:30
16:00

第1番 ハ長調 op.15
第5番 変ホ長調 op.73《皇帝》

L.v.Beethoven : Piano Concerto No. 1 in C Major, op.15
No. 5 in E-Flat Major, op.73. "Emperor"

料金 | S席 ¥15,000 / A席 ¥12,000 / 学生 ¥7,500
(各日) | [いずみホールフレンズ会員 S席 ¥13,500 / A席 ¥10,800]

いずみホールフレンズ優先発売 2019年3月29日(金) / 一般発売 2019年4月5日(金)

3/17公演(リサイタル)との
3公演セット券 ¥39,000
いずみホールフレンズ会員 3公演セット券 ¥35,100

 Izumi Hall

<http://www.izumihall.jp>

いずみホール・スタッフ・ブログ <http://ameblo.jp/izumihall/>
公式twitter http://twitter.com/Izumi_Hall

主催: いずみホール [一般財団法人住友生命福祉文化財団]

チケットのお問い合わせ・お申し込みは

いずみホールチケットセンター 06-6944-1188 [AM10:00~PM5:30
[日曜・祝日 休業]

いずみホール
オンライン チケットサービス
www.izumihall.jp/ticket/
24時間・座席指定で予約・購入できます

チケットぴあ pia.jp/t 0570-02-9999 予約: 146-099
ローソンチケット 0570-000-407 <http://l-tike.com/> 予約: 51998
e+ (イープラス) <http://eplus.jp/>

現代最高峰のベートーヴェン弾きが贈る、5つの至高のコンチェルト

サー・アンドラーシュ・シフは、ベートーヴェン、バッハ、シューベルトの現代最高弾き手として世界各国から賞賛され、いづみホールでも数々の名演を披露してきました。そして今シーズンは、自身が結成した室内オーケストラを率いてベートーヴェンのピアノ協奏曲全曲弾き振りをお届けします。

オーケストラ「カペラ・アンドレア・バルカ」として志向しているのは、メンバーたちがソリスト、室内楽奏者としての個々の能力を最大限に発揮できるアンサンブルであることです。シフが20年以上にわたり共演してきた信頼を寄せる音楽仲間たちばかりで、1年に2~3回集まって音楽を創り奏でるという幸せな時間を共有しています。シフは、「私が指揮者として目指しているのは、“室内楽の延長”です。カペラ・アンドレア・バルカは室内楽に長けた卓越したソリストたちからなる室内アンサンブルです。弦楽四重奏団のメンバーが多数参加していますが、弦楽四重奏こそ、演奏芸術の極みに至ることのできるジャンルです。そして、このアンサンブルの土台は、友情、相互理解、平等、そして美学的・音楽的・人間的な理想なのです。」と、オーケストラについて語ります。

ベートーヴェン・イヤーを翌年に控えた2019年にお贈りする、シフと腕利き奏者たちによる協奏曲全曲演奏会に期待が高まります。

いづみホールでは、9日の公演後に
アフタートークを開催します。

シフによるベートーヴェン論や、5つの協奏曲への
見解等が語られます。(終演後、30分程度の予定)

サー・アンドラーシュ・シフ
(指揮、ピアノ)
Sir András Schiff



現代最高の鍵盤奏者のひとりで、1953年ブダペスト生。リスト音楽院でカドシャ、クルタク、ラードシュに学び、さらにロンドンでG.マルコムに師事。活動の大半はJ.S.バッハ、ハイドン、モーツァルト、ベートーヴェン、シューベルト、シューマン、バルトークらの鍵盤作品によるリサイタルや全曲演奏会である。ヨーロッパ室内管やフィルハーモニア管の弾き振りも多く、1999年には自身の室内楽オーケストラ、カペラ・アンドレア・バルカを創設。

ボンのベートーヴェン・ハウスやウィーン・コンツェルトハウスの名誉会員、ゴールデン・モーツァルト・メダル、ロイヤル・フィルハーモニック協会のゴールド・メダルや様々な勲章など受賞も多く、2014年にはナイト爵位を授与された。録音も膨大で、ベートーヴェンのピアノ・ソナタ全集に続くECMLレーベルからの最新盤は、2015年にリリースされたシューベルトの後期ピアノ作品集。自身が所蔵する1820年ウィーン製のフランツ・ブロードマンのフォルテピアノで弾かれている。

カペラ・アンドレア・バルカ Cappella Andrea Barca

室内オーケストラ「カペラ・アンドレア・バルカ」のメンバーは、普段はソリスト・室内楽奏者として世界的に活躍している音楽家たちであり、いかなる常設オーケストラにも所属していない。彼らは、ザルツブルクの音楽祭「モーツァルト週間」で1999年から2005年にかけて行われたモーツァルトのピアノ協奏曲全曲演奏会のために、サー・アンドラーシュ・シフが直々に出演を依頼した者たちである。以来、カペラ・アンドレア・バルカは、モーツァルト週間から定期的に招かれ演奏している。

シフの指揮のもと、カペラ・アンドレア・バルカは徐々にその活動の場を広げてきた。1999年からはイタリアのヴィチエンツァにあるオリビコ劇場でオマージュ・ア・パッラーディオ音楽祭を主宰しており、2001年には同地でモーツァルトのオペラ《コジ・ファン・トゥッテ》の公演にも3度参加した。並行して2004年から2007年まで、ワイマール芸術祭にも客演している。ヨーロッパ・ツアーにも積極的にのぞみ、ウィーン、インスブルック、チューリッヒ、バーゼル、ジュネーヴ、アテネ、ブリュッセル、ルクセンブルク、ケルン、エッセン、フランクフルト、ブレーメン、バーデン＝バーデン、ブダペスト、リスボンなどを訪れている。モーツァルトの生誕250年にあたる2006年には2度のツアーを実現させ、ニューヨークのカーネギー・ホール(3公演)、リンカーン・センター、ワシントンD.C.のジョン・F・ケネディ・センターで公演を行った。さらに2008年と2010年には、ボン・ベートーヴェン音楽祭(ベートーヴェン・フェスト)にも出演している。2012年、ルツェルン・フェスティバルにてJ.S.バッハの《ミサ曲口短調》を演奏し絶賛された。2014年春には、シフの指揮、バルタザール＝ノイマン合唱団との共演で、ベートーヴェンの《ミサ・ソレムニス》を演奏。2014年と2015年には、シュヴァルツェンベルク(オーストリア)のシューベルトテアターでシューベルト・ツィクルスに参加。2016年にはシュレズヴィヒ＝ホルシュタイン音楽祭とラインガウ音楽祭、2017年にはソメ・ミュージコ・ド・グシュタール音楽祭から招かれている。

サー・アンドラーシュ・シフ〈ピアノ・リサイタル〉 2020年 3月17日(火) 19:00開演

曲目 メンデルスゾーン: 幻想曲 嬰へ短調 op.28 「スコットランド・ソナタ」
ベートーヴェン: ピアノ・ソナタ第24番 嬰へ長調 op.78 「テレーゼ」
ブラームス: 8つのピアノ小品 op.76、7つの幻想曲集 op.116
J.S.バッハ: イギリス組曲第6番 二短調 BWV811

主催: KAJIMOTO 共催: いづみホール

11/9、10公演と当公演の3公演セット券発売!

Cappella Andrea Barca 今回の出演予定メンバー

<i>Violin I</i>	
Erich Höbarth	ウィーン・コンツェルトウス・ムジクス コンサートマスター
Yuko Shiokawa	ソリスト
Katharina Rabus	ハノーファー・北ドイツ放送フィル コンサートマスター
Armin Brunner	元ベルリン・フィル団員
Erika Tóth	室内楽奏者 元ゴダード・弦楽四重奏団
Zoltán Tuska	ブダペスト室内管 コンサートマスター
Maria Kubizek	ヨーロッパ室内管団員
Jiri Panocha	パノハ弦楽四重奏団
<i>Violin II</i>	
Kjell Arne	元カメラータ・ザルツブルク コンサートマスター
Albor Rosenfeld	元チューリッヒ・コレギウム・ムジクム団員
Susan Mathé	バーゼル弦楽四重奏団
Regina Florey	室内楽奏者
Pavel Zejfart	パノハ弦楽四重奏団
Eva Szabó	フィレンツェ・フィエーゾレ音楽院教授
Ririko Sonnleitner	ウィーン放送 2ndヴァイオリン首席
Stefano Mollo	ヨーロッパ室内管団員
Julian Milone	フィルハーモニア管団員
<i>Viola</i>	
Hariolf Schlichtig	ミュンヘン音楽演劇大教授
Miroslav Sehnoutka	パノハ弦楽四重奏団
Anita Mitterer	モザイク・カルテット
Annette Isserlis	エイジ・オブ・エンライトンメント管団員
Alexander Besa	ルツェルン管首席
Benedikt Schneider	ドイツ放送フィル首席
<i>Violoncello</i>	
Christoph Richter	元北ドイツ放送首席
Xenia Jankovic-Richter	デトモルト音大教授
Adelheid Litschauer	元ザルツブルク・モーツァルトムジク音楽大教授
Jaroslav Kulhan	パノハ弦楽四重奏団
Sally Pendlebury	フィッツウィリアム弦楽四重奏団
<i>Double Bass</i>	
Christian Sutter	元バーゼル交響楽団首席
Brigitta Bürgschwendtner	モーツァルトムジク管首席
<i>Flute</i>	
Wally Hase	ウィーン国立音楽演劇大教授
Gerhard Mair	フリーランス
<i>Oboe</i>	
Louise Pellerin	チューリッヒ芸術大学教授
Reinhold Malzer	モーツァルトムジク管団員
<i>Clarinet</i>	
Riccardo Crocilla	フィレンツェ五月音楽祭管首席
Toshiko Sakakibara	フリーランス
<i>Bassoon</i>	
Claudio Alberti	ボルツァーノ・モンテヴェルディ音楽院教授
Christoph Hipper	カメラータ・ザルツブルク団員
<i>French Horn</i>	
Marie-Luise Neunecker	リスト/ベルリン・ハンス・アイスラー音楽大教授
Johannes Wache	リュベック・フィル団員
<i>Trumpet</i>	
Neil Brough	ソリスト/イングリッシュ・バロック・ソロイスト
Simon Gabriel	フリーランス
<i>Timpani</i>	
Stefan Gawlick	コンチェルト・ケルン/トロツィンゲン音楽大教授

いづみホール [一般財団法人 住友生命福祉文化財団] 〒540-0001 大阪市中央区城見1-4-70 (JR大阪城公園駅より徒歩約5分、地下鉄OBP駅より徒歩約10分、京阪橋筋駅より徒歩約15分、駐車場完備(有料))

●公演内容については一部変更される場合がございますので、ご了承ください。●お席は全席指定です。●チケットの料金には消費税が含まれています。●未就学児童のご入場はご遠慮ください。●学生券はいづみホールチケットセンター窓口でのみお取扱いしております。(限定数)

サー・アンドラーシュ・シフ & カペラ・アンドレア・バルカ ユースシートご招待 「本物の感動を今、若い世代に」体験していただくため、この公演に青少年をご招待します。この機会にいづみホールでクラシック音楽を聴いてみませんか。	先着順 限定数	■対象 小学生以上 18歳以下 (公演当日、年齢の確認できるものをご持参ください)	※お席は選べません。※16歳未満の方は大阪府の条例により保護者の同伴または同意の上、ご来場ください。 (同伴者のチケットは別途お買い求めください) <わし>は いづみホール ホームページ http://www.izumihall.jp または、いづみホールチケットセンター 06-6944-1188 へ
		■申込開始 一般発売日 4月5日(金) 10:00~	
■受付 いづみホールチケットセンター			

いづみホールへのサポートに感謝いたします。 オフィシャル・スポンサー(五十音順・敬称省略)	株式会社NTTデータ 総合警備保障株式会社 中西金属工業株式会社 住友生命保険相互会社	大阪西運送株式会社 大日本印刷株式会社 パナソニック株式会社	株式会社きんでん 株式会社竹中工務店 株式会社ベルシステム24	塩野義製薬株式会社 トランスコスモス株式会社 株式会社ヤマハミュージックジャパン
--	--	--------------------------------------	---------------------------------------	--